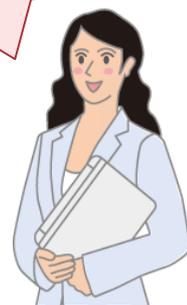
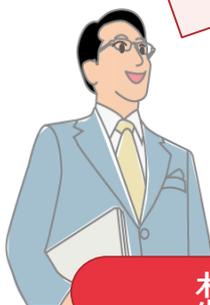


# だれにでもあるメール送信の 「うっかりミス」を防ぎませんか？

メールを送る際には、必ず  
送り先を確認して送ってるから  
大丈夫！

メールの送信は各自で  
しっかり管理するように指導して  
いるから大丈夫！

社内の連絡はメールで  
行っていて、慣れているので  
大丈夫！



ちょっとまって！  
本当にそれで大丈夫？

## 想定される問題

### 問題1

A社向けに送る資料を間違えて、B社に送ってしまい情報が流失してしまう

### 問題2

BCCに入れて送らなければならないメールを誤ってCCに入れて送信してしまい、お客様の個人情報流失し、クレームとなり信用が失墜してしまう

### 問題3

早急にメールの誤送信対策を行いたい手間とコストがかかりそう

## 解決のヒント

なるほど！



問題を解決するためには、以下のことを実現できる何らかの方法が必要

- メールを送る直前に宛て先等のチェックを徹底すれば「うっかりミス」を減らすことが出来る
- メール送信先が視覚的に表示されれば、簡単に確認でき誤送信防止に効果的
- クライアントタイプのサービスであれば、短期間での導入が可能

# その課題、SHieldMailChecker が解決します！

## 解決策



## 送信確認画面で、簡単・効果的に誤送信を防止！

メールソフトで送信操作した直後、下記画面を表示。誤送信の水際防止が可能です。

**警告メッセージ**

- 添付ファイルの合計サイズが1MBを超えています。
- 組織外宛メールに秘密情報が含まれていませんか？
- 組織外宛メールに秘密情報ファイルを添付していませんか？

**組織内** 4件

名前	メールアドレス	備考
システム開発部 第一開発部	富士通 花子 @jp.fujitsu.com	
社内	富士通 一郎 @jp.fujitsu.com	
営業部	jp.fujitsu.com	ML(組織内のみ)

**組織外** 5件

名前	メールアドレス	備考
AAA商事	田中 tanaka@	同業他社
BBB産学	田中 tanaka@	
エラー	山口 yamaguchi@	タイミス(fujitsu.com)
		携帯メール

**添付ファイル** 2個

- 添付ファイルを暗号化する
- 見直し.xlsx 9 KB
- 一覧と見直し対象(社外秘).xlsx 3 MB

送信を取りやめる (X)      暗号化の設定を確認 (S)

ルール違反を警告  
メッセージで説明

宛先種別を表示  
※ BCCは強調表示

組織内は組織名  
ごとに表示

組織外の宛先を  
会社名ごとに表示

宛先リスクの警告  
・リスクの確認が可能

特許登録済

自動学習ホワイトリストで  
宛先確認のマンネリ化防止

自動ZIP暗号化

※クラウド上のファイルは暗号化不可

送信を取りやめる

このまま送信

すべてチェックしないと  
クリックできない

## 便利な機能

### 自動学習ホワイトリスト 特許登録済

- ・送信状況に応じてチェック対象を変更。
- ・宛先確認のマンネリ化を防止。
- ・ユーザー毎の送信履歴を分析し、頻繁に送信する宛先にチェック対象から除外、少なくなったら自動でチェック対象に戻す。

### クラウド上のファイルを添付 (追加機能)

- ・Outlook2016で追加になった「クラウドにあるファイルを添付する」機能に対応。

※「クラウド上のファイルを添付する」を行った場合  
添付ファイル暗号化は使用できません。



## 「うっかりミス」で取り返しがつかないことになる前に導入を！

### SHieldMailChecker主な特徴

- 既存メールサーバ環境のままクライアントへ導入するだけで、短期間で簡単に導入でき、一部導入も可能
- 共通ポリシーにより、メール送信に関する組織内のセキュリティレベル/ルールを統一化
- 既存のメールソフトの一部のような操作感で、導入後も従来どおりの手順でメール操作可能
- 最小10ライセンスから導入可能

### 価格例

最小導入数10ユーザー  
基本ライセンスパック10 : 45,000円税別 (一括)  
保守契約料 : 12,000円税別 (年間)

### 導入実績



富士通グループでも標準ツールとして導入

お問い合わせ先